



にじのうた

虹 の 詩



千葉市立千城台西中学校
学校だより 11号
令和8年1月7日(水)

令和7年度千城台西中学校だより「虹の詩」は原則、毎月初めに発行し、学校の情報をお知らせしてまいります。
なお、ホームページにもアップしています。

新しい年を迎えるにあたって

校長 笹本 匡澄

明けましておめでとうございます。

午年（うまどし）は、力強く前進する馬の姿から『発展・活力』の象徴とされ『幸運が駆け込む』『商売繁盛』『金運』などと言われています。特に2026年は60年に一度巡ってくる特別な午年で『丙午（ひのえうま）』と呼ばれており、運気が最大化して大きなチャンスや飛躍が期待できる年と言われています。生徒の皆さんも「新しい自分を見つける年」となるように切磋琢磨して是非とも大きな飛躍をしてほしいと願っています。



「昨年を振り返って今年の目標を立てよう」・「一年の計は元旦にあり」と年始めに新たな目標を掲げますが、皆さんはしっかりと目標を立てることができましたか。校長である私の目標は千城台西中に着任した瞬間から、年を越そうが越すまいが、ただ一つ『千城台西中の生徒や先生方が楽しい学校にする』ことです。それを達成するために今年はどうしたらいいか考えた結果、「①学力を向上させる」「②楽しい学校行事を計画する」を具体的な目標にしました。楽しい学校生活も、毎日ある授業がわからなくなるとつまらなくなってしまいます。日々の授業を大切にして、そして季節ごとの学校行事を生徒会と連携して楽しい、そして活力ある行事にしていきたいと思っています。

教師の仕事の根本は「わからないことをわかるようにする」「できないことをできるようにする」ことだと考えています。生徒の皆さんや保護者の学校評価アンケートを基に、どうしたら改善していくかを今検討していますので、より良い千城台西中を目指して進めていきたいと思います。

いよいよ3年生は本格的な受験シーズンに入ります。昨日の私立高校への出願についても無事に終わり、来週末の受験に向けて日々努力していることだと思います。また2年生も楽しみな自然教室が間近となっていますし、1年生は予饅会に向けて準備をしていることだと思います。本番で力を発揮するためには、しっかりととした準備が必要です。インフルエンザ等の感染症が増える時期でもありますので、マスク・手洗い等の基本的な感染症対策を心がけ、本番ですべての力が発揮できるようにしっかりと準備してください。

各学年代表 新年の抱負

全校集会で各学年の代表生徒に新年の抱負を語っていただきました！

【5組代表 O.R.さん】

2026年の目標は、部活動と勉強です。4月からは最上級生になります。部活動では、バドミントン部の練習に休まず参加し、全力で練習します。夏の総合体育大会では、新人戦以上の結果を残したいです。勉強面では、基礎を固めて、高校受験に備えたいです。また、良い一年になるよう、各行事に5組のみんなと協力して頑張ります。



【1学年代表 U.Y. さん】

私が学級会長及び1学年生徒会長として後期から頑張ってきたこと、大事に思ってきたことが3つあります。1つ目は責任感をもって役割を果たすことです。1学年生徒会では2分前着席や掃除開始の呼びかけを目標としています。私はその目標を立てて満足することなく、会長としての役割を果たしてきました。2つ目は同じ学年の仲間とのコミュニケーションです。1学年は学級の違う仲間とも気軽に話したり、昼休みではグラウンドに出て遊んだりする様子をたくさん見かけます。そんな1学年が男女関係なく、仲良くなれるように私自身も色々な仲間とコミュニケーションを図ってきました。3つ目は、それ違った時に挨拶や会釈をすることです。朝、学校に来て生活委員の方々や先生、同じ学級の仲間と挨拶をすることはもちろん、自分の学級から移動教室に向かっている時や昼休みに廊下を歩いている時に他の学級の人や先輩とすれ違った際には、挨拶や会釈をして学校全体を明るくしようと努めてきました。そして、2年生になって頑張りたいことがあります。様々な人から信頼を得られるよう、相手にわかりやすい言葉で伝えられるようになります。そのために、色々な本を読んだり小さなことでもタイムくん（生活記録ノート）を毎日欠かさず書いたりすることで、言葉を知っていくことが必要だと思いました。多くの言葉を知ることで、相手にどのように伝えればわかりやすいかを考える力がつくと感じたからです。語彙力を高め、今よりもっと成長した自分になれるよう、できることから頑張っていきます。1年生が終わるまで残り3か月間、悔いのないように生活していきたいです。



【2学年代表 M.N. さん】

昨年の2学年の良かったところは、生徒間の仲が良く、楽しく充実した学校生活を送っている人が多くいるところです。休み時間などでも声を掛け合って仲睦まじく生活している姿がよく見られました。学習面では、後期から1日1ページノートを始めました。始めたばかりの頃や定期テスト直後は提出率が低かったですが、最近では提出率が上がり60%を超える日が多くなりました。また、テストが近くなると、休み時間に友達と一緒に学習する人が増え、互いに高め合う姿をみることができました。行事面では、学級が一丸となり当日に最高のパフォーマンスができるよう、みんなで協力して全力で取り組んできました。しかし、一方で気分が高揚したまま授業に参加してしまい、メリハリをつけることができなかったり、西中のリーダーとしての自覚がなかつたりする場面も見られました。4月には最上級生になります。今からその自覚をしっかりともって生活していきたいです。また、来年度は西中を引っ張るだけでなく、各自が進路選択に向けて忙しくなります。今のうちから「自分が西中を成長させていく」というリーダーとしての自覚と責任をもって行動することが大切です。そのための抱負として、「百折不撓（ひゃくせつふとう）」を胸に掲げて生活していきたいです。この四字熟語の意味は、幾度失敗しても志を曲げないという意味があります。失敗を恐れずに、何にでも挑戦することで成長し、西中生として誇れるような3年生を目指していきたいです。今年も2年生全員で切磋琢磨し、ともに高め合い、明るく楽しく、メリハリのある学校生活を送っていきましょう。



敗しても志を曲げないという意味があります。失敗を恐れずに、何にでも挑戦することで成長し、西中生として誇れるような3年生を目指していきたいです。今年も2年生全員で切磋琢磨し、ともに高め合い、明るく楽しく、メリハリのある学校生活を送っていきましょう。

【3学年代表 H.T. さん】

みなさん、冬休みをどのように過ごしましたか？3年生は入試が目前に迫り、休みでも遊んだりのんびりしたりする余裕がなく、出願の準備や受験勉強に追われ、忙しい冬休みであったと思います。新年を迎えて、受験勉強も大詰めとなり、これから厳しい毎日が続きますが、悔いなく終えることができるよう最後まで頑張っていきましょう。私の今年の目標は、みんなから応援される人になることです。そのために今から小さなことや面倒なことにも取り組んでいきたいと思います。小さなことや面倒なことにもきちんと向き合い、着実に取り組み乗り越えていくことで、自分を成長させることができ、それを積み重ねていくことが応援したいと思える人に近づくことだと思うからです。受験勉強もそうですが、係や当番の仕事、清掃活動はもちろん、友人、先生方、家族との関りにおいても一つ一つ真摯に向き合い真剣に取り組んでいきたいと思います。3年生の皆さん、卒業の日が徐々に近づいています。残された時間は少ないですが、友人と過ごせる時間を大切にして仲を深めていきましょう。そして、みんなで団結して進路決定の試練を乗り越えていきましょう。最後にみんなで笑って卒業しましょう。

